

事業所名

児童発達支援専門教室 Flocorirフロコリール

支援プログラム（参考様式）

作成日

2024 年

9 月

1 日

法人（事業所）理念		Flocorir（フロコリール）は、すべての子どもたちがその個性を大切にし、成長できる環境を提供します。個別支援を通じて、一人ひとりのペースで学び、社会的なスキルを身につけることができるようサポートします。子どもたちが自信を持って未来に向かって歩んでいけるよう、温かく、安心できる空間で支援を行います。			
支援方針		Flocorirでは、子ども一人ひとりの個性を尊重し、自立を促す支援を提供します。家族と連携し、地域とのつながりを大切にしながら、質の高い支援を追求します。支援内容は柔軟に見直し、子どもたちが安心して成長できるポジティブな環境を作り、社会性や生活スキルを育みます。保護者との情報共有を大切に、子どもたちの成長を支える支援を行います。			
営業時間		平日 土曜16:15まで	8 時 30 分	17 時 15 分	送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	トイレトレーニングをはじめ、身辺自立や就学準備を個別に丁寧に支援しています。子どもたちの成長に合わせて、食事、排泄、衣服の着脱など、日常生活に必要な基本的なスキルを一つひとつ確実に身につけられるようサポートします。また、就学に向けて、学校生活に必要な準備を個別に行い、スムーズに新しい環境へ適応できるように支援しています。			
	運動・感覚	トランポリンや足裏刺激を活用した歩行トレーニングなど、身体を使った多様な活動を通じて、子どもたちの運動能力や感覚機能を育てています。トランポリンを使用することで、バランス感覚や体幹の強化を促進し、足裏刺激を通じて歩行や立ち上がりの動作を支援します。これにより、子どもたちが自信を持って動けるようになることを目指しています。また、運動能力の向上だけでなく、感覚の発達にも配慮し、各子どものペースに合わせたサポートを行います。			
	認知・行動	子どもたちの注意力、記憶力、問題解決能力を伸ばすために、個別の学習プランを提供します。また、行動面においては、適切な行動や反応を引き出すための支援を行い、社会生活に必要なルールやマナーを身につけられるように指導します。			
	言語 コミュニケーション	言語能力やコミュニケーション力の向上を目指し、個別の支援を行っています。言語聴覚士からのアドバイスを受けながら、子どもたちの発話、発音、語彙力の強化を支援しています。また、会話の練習や非言語的なコミュニケーション方法を取り入れ、子どもたちが周囲と効果的に意思疎通できるようサポートします。視覚や聴覚を活用した方法で理解力を高め、言葉のやり取りをスムーズに行えるよう支援しています。			
	人間関係 社会性	個別のかかわりを通じて、子どもたちの社会性や人間関係のスキルを育てています。個別の対話や遊びを通じて、他者との関わり方や協力する力を丁寧に伝え育てます。子どもたちが自分の気持ちや考えを表現する方法を学び、人との関わりを深めることができるよう支援しています。また社会的なルールやマナーを個別に指導し、相手を思いやる心や円滑なコミュニケーション能力を養うことを目指しています。			
家族支援		定期的な面談や情報提供を通じて保護者と密に連携し、家庭での子どもの支援方法や生活面でのアドバイスを行っています。また家族が感じる困難や不安を共に解決するためのサポートを行い、家庭内での育成力を高める支援も行っていきます。	移行支援		発達段階に応じて次のステップへスムーズに移行できるよう、支援を行っています。特に小学校への移行にあたり、必要かつ適切な支援を提供し、学齢期の子どもたちが新しい環境に適応できるよう準備を行います。また相談事業所、小学校との連携を密にし、学習面や生活面での不安を軽減するためのサポートを行っています。
地域支援・地域連携		地域社会とのつながりを大切に、地域支援活動にも積極的に取り組んでいます。地域のイベントや活動に参加を促し社会との接点を持ちながら、地域の一員としての自覚を育みます。また、地域の専門家や支援団体との連携を強化し、子どもたちが社会に適応できる力を身につけることを目指しています。	職員の質の向上		支援の質を常に向上させるため、支援員の専門的な研修を定期的実施しています。また、支援プログラムの改善や見直しを行いながら子どもたちに最適な支援が提供できるよう努力しています。支援員や保護者からの意見を重視し、サービス向上に向けた取り組みを行っています。これにより、より良い支援環境を提供し、子どもたちの成長を支援します。
主な行事等		子どもたちが季節感を感じ、楽しみながら学び成長できるような行事を行っています。月ごとに行う制作活動を通じて、創造力や表現力を育みます。また、年に1~2回の野外遠足では、自然とのふれあいを楽しみ、社会性や協調性を養うことができます。さらに、芋の苗植え、水やり、芋ほりなどの農作業を通じて、命の大切さや育てる喜びを学ぶ機会を提供しています。これらの活動は、子どもたちの情操教育や社会性を育むための大切な取り組みとなっています。			